

甲斐市議会 バイオマス産業都市構想特別委員会 会議録

1. 開催日時 令和4年9月15日

2. 招集場所 甲斐市役所委員会室A

出席委員（9名）

委員長	加藤敬徳君	副委員長	長谷部集君
	安倍健治君		保坂康君
	樋口孝之君		伊藤毅君
	金丸寛君		小澤重則君
	松井豊君		

欠席委員（なし）

傍聴議員（2名）

議長	赤澤厚君		若尾彰子君
----	------	--	-------

説明のため出席した者の職氏名

生活環境部長	相川泰史君	脱炭素社会 推進室長	伊藤敦君
エネルギー 政策係	奥脇佑貴君		

職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長	山田洋	書記	池上恵
書記	長田大地		

審査内容

1 補正予算審査

議案第56号 令和4年度甲斐市一般会計補正予算（第3号）

(1) 4款 衛生費 2項 環境衛生費

2 その他

開会 午後 零時 11分

○書記（長田大地君） ご参集、大変お疲れさまです。

これよりバイオマス産業都市構想特別委員会を開会いたします。

初めに、委員長より挨拶をいただき、引き続き委員長の進行により進めてまいります。

それでは、加藤委員長、よろしくお願いいたします。

○委員長（加藤敬徳君） 皆さん、お疲れさまでございます。

本会議の後、引き続きということで、もう12時回っていきまして、お腹も減ったことだと思えますが、スムーズに進行を進めるよう、どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、始めます。

ただいまの出席委員は9名です。定足数に達しておりますので、これよりバイオマス産業都市構想特別委員会を開会します。

○委員長（加藤敬徳君） 本日の委員会は、今定例会初日に付託されました議案の審査を行います。

審査については一問一答方式で簡潔に質問され、また、市当局の答弁も分かりやすく説明していただきたいと思えます。

なお、本日は委員外議員の傍聴を許可しますのでご承知おきください。

質疑は委員の質疑を受けた後、傍聴議員の質疑を受けたいと思えます。

傍聴議員の質疑はさきの申合せのとおり、会派の割当て人数により行います。質問は1問とし、再質問は1回までとします。

審査に入る前に、お諮りします。円滑な審査を行うため、お手元に配付した議案審査日程により審査を行いたいと思えますが、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（加藤敬徳君） ご異議なしと認め、そのようにいたします。

それでは、補正予算審査を行います。

議案第56号 令和4年度甲斐市一般会計補正予算（第3号）を議題といたします。

脱炭素社会推進室より、4款衛生費、2項環境衛生費について説明を求めます。

伊藤脱炭素社会推進室長。

○脱炭素社会推進室長（伊藤 敦君） 改めまして、こんにちは。

本会議終了後、お疲れのところ、バイオマス産業都市構想特別委員会にご参集いただき、誠にありがとうございます。

脱炭素社会推進室から議案第56号、一般会計9月補正予算のうち、バイオマス産業都市推進事業に係る補正予算につきまして説明させていただきます。

説明につきましては、補正予算説明書により説明させていただきますので、補正予算説明書18、19ページをご覧ください。

4款衛生費、2項環境衛生費、2目環境保全費、19ページの説明欄、04バイオマス産業都市推進事業につきまして、158万1,000円の増額補正をお願いするものであります。財源は特定財源のその他として、諸収入149万円、一般財源が9万1,000円であります。増額補正の内容につきましては、木質バイオマス発電事業に関する熱供給事業について、熱供給先や供給量等の具体的検討を進めるに当たり、専門的知識が必須となることから、専門的知識を有する者にアドバイザーを依頼するための費用として、報償費9万円を計上するものであり、併せまして、木質バイオマス発電事業用地に関して発電事業者と先般、事業用定期借地権設定契約を締結し、契約締結後に市が借地権登記を行うこととなっておりますが、発電事業用地のうち、市が使用する熱供給事業用地及び東京電力が使用する鉄塔用地は貸付け対象から外れてあり、この部分には借地権登記をしないため、借地権登記に先立って分筆登記が必要になりますことから、分筆登記に必要な地積測量に係る業務に関する委託料としまして149万1,000円を計上するものであります。

なお、分筆登記に係る費用につきましては、事業用定期借地権設定契約に基づき、発電事業者の負担になりますので、先ほど財源内訳のときに説明しました、諸収入として市で受けるものであります。

以上、一般会計9月補正予算のうち、バイオマス産業都市推進事業に係る補正予算につきましての説明とさせていただきます。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○委員長（加藤敬徳君） 説明が終わりました。

これより説明に対する委員の質疑を行います。

質疑はありませんか。

[発言する者なし]

○委員長（加藤敬徳君） なければ、委員の質疑を終了します。

続いて、傍聴議員の質疑を許します。

[発言する者なし]

○委員長（加藤敬徳君） なければ、傍聴議員の質疑を終了します。

以上で、議案第56号の質疑を終了します。

これより議案第56号 令和4年度甲斐市一般会計補正予算（第3号）について討論、採決を行います。

本案について討論はありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○委員長（加藤敬徳君） 討論なしと認めます。

これで討論を終了します。

これより議案第56号について採決します。

お諮りします。本案は原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○委員長（加藤敬徳君） 異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決定しました。

なお、委員会報告につきましてはご一任願います。

以上で、議案第56号を終わります。

これをもちまして、本委員会に付託されました議案の審査は全て終了しました。

委員におかれましては慎重審議、ご苦労さまでした。

次に、その他に入ります。

委員よりその他何かありましたら、お願いします。

金丸委員。

○委員（金丸 寛君） 今、現場といいますか、建屋の工事始まっていると思うんですが、進捗状況、概略分かったら教えていただければありがたいですけれども。

○委員長（加藤敬徳君） 伊藤脱炭素社会推進室長、お願いします。

○脱炭素社会推進室長（伊藤 敦君） バイオマス発電所の建設の現在の状況であります、発電所管理棟に関しましては、住宅における上棟がされた状況であります。また、発電設備に関しては、鉄筋の骨組みをするなど、現在、基礎工事が行われている状況であります。

以上であります。

○委員長（加藤敬徳君） 金丸委員。

○委員（金丸 寛君） 甲斐市双葉地区にそういった施設ができるということで、業者選定というのは、向こうの発電事業者の契約になろうかと思うんですが、甲斐市、あるいは山梨県内の事業者でそういった工事ができる事業者がいるかどうか分かりませんが、具体的にはグリーンサーマルさんのほうの指定業者ということの理解でよろしいのでしょうか。

○委員長（加藤敬徳君） 伊藤脱炭素社会推進室長。

○脱炭素社会推進室長（伊藤 敦君） 委員さんがおっしゃられたとおり、今回の発注にしましては、あくまでも民間の業者発注ということになりますので、グリーンサーマルのほうで発注する業者が受注するようなことになっております。

○委員長（加藤敬徳君） ほかありませんか。

長谷部副委員長。

○委員（長谷部 集君） 今、進捗状況の説明がありましたけれども、せっかく改選後、この委員会も新たなメンバーになっていますので、現場のほうも建屋の工事も始まっているということなので、一度説明を現場で受けるような、そんなご配慮を委員長のほうからしていただけるとありがたいと思いますので、また企画、提案をよろしくお願ひしたいと思います。

○委員長（加藤敬徳君） 分かりました。それは検討させていただきます。

ほかございませんか。

樋口委員。

○委員（樋口孝之君） 今、長谷部委員が言ったように、私たち、近況状況も今説明されたんですけども、失礼ですけども、本当に一回もこの現場を見たことない。私たち新人議員、3人いますけれども、ぜひとも現場を説明していただきたくて、どんなような状況なのか、こんなようにしましたよとか、そういう説明をぜひともお願ひしたいと思います。現地視察をお願いします。

○委員長（加藤敬徳君） 分かりました。

ほかよろしいでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（加藤敬徳君） なければ、その他を終了します。

以上をもちまして、本日の日程は全て終了しました。

これをもちまして、バイオマス産業都市構想特別委員会を閉会します。

ご苦労さまでした。

閉会 午後 零時 20分